

仕事人の必殺アイテム紹介

『アイテム名：村民の安全を見守るパトカー 』

VOL.006

警察は敷居が高く、とっつきにくいイメージを持ちがちですが、皆さまが頼りやすい「駐在さん」を目指していきたいと思えます！

どんな些細なことでもいいので、お気軽にご相談ください！
よろしくお祈りします(^_^)

駐在所や交番のパトカーは住宅街や細い道に入っていけるように小さい車が採用されています！

パトカーには様々な資機材が!!

パトカーには、交通事故や犯罪が発生した際に使用する資機材が常備されています。①ライフジャケット、②刺又(さすまた)、③反射誘導板、④マグライト、⑤停止旗、⑥停止灯、⑦伸縮式警杖、⑧3D透明盾、⑨カラーコーン、⑩ヘルメット等

腰につけている警棒と比較



刃物などで襲い掛かってくる相手から守るための盾。窓付きの鉄製のものもある。



護身用具として携帯する警杖。軽く、3段階まで伸び、昔は木刀のような木材が主流だった。

青森市出身の塩原さんに東通村の印象について聞くと「優しい方ばかりで、とても勤務しやすいです。ご近所の方からも良くしてもらえて、すごく嬉しいです！大きな事故や事件は少ないですが、雪の季節の運転には十分注意してください！」

【あるある小話】ドラマの取り調べシーンで出てくる定番の『かつ丼』ですが、実際は出せないそうです。ふいふい。



撮影協力者：砂子又駐在 シオハラ 塩原 カイ 海さん(40歳)

「仕事人の必殺アイテム紹介」のコーナーでは、撮影協力者を随時募集しています。東通村の希望の若者たち！載ってみませんか！???

地域おこし協力隊 活動報告

このコーナーでは、地域おこし協力隊の活動内容を発信していきます！

12月号担当は亀尾 喬(かめお たかし)

主な協力隊活動内容は、買い物支援車「わんつCAR」の利用者の声をもとに、運行ルートや販売する商品の考察を行っています。

11月3日には、青森市役所にて「わんつCAR」のラッピングを描いてくれた「子どもあとりえプランタン」の作品展に参加しました。

外にはわんつCARを展示し、会場内にはラッピングの原画が展示されていました。

会場内の様子



わんつCAR展示の様子

